

# 日光の生物相を立体展示 県立博物館10月23日オープン

「心の豊かさと創造性に富む人づくりの推進」を目指して、昭和五十五年から建設が進められていた栃木県立博物館が完成し、十月二十三日オープンになります。  
この県立博物館は、宇都宮市睦町にある栃木県中央公園の一角に完成した県立博物館

あり、鉄筋コンクリート造り地上二階、地下一階、幅百三十三畳、奥行五十七畳、延面積一万一千六百平方メートルと全国の博物館の中でも指折りの大きさと設備を誇っています。

展示されるものの中では、特に神橋から湯元付近までの落葉樹林帯の動植物の生態、湯元付近から前白根山付近までの常緑針葉樹林に生息する動植物の生態、白根山頂付近の高山帯に生息する動植物

の生態など日光地方の自然を一階のエントランスホールから二階の展示室を結ぶ七十二畳のスロープを利用して展示解説します。

この展示は、それぞれの環境に密接な関係のある動植物が中心で、標本や模型、写真、ジオラマ（生態展示）などを用いて行われます。

そのほか、「太陽系の誕生から現在の栃木の姿まで」と題して、県土の誕生、栃木の夜明け、栃木のあゆみ、栃木県の地形・地質、など、栃木県の自然と歴史や人々の生活のようすがいろいろな角度から観察できます。  
県立博物館の開館時間は、午前

九時から午後五時（入館は午後四時三十分まで）で、毎週月曜日、祝日の翌日、年末・年始（十二月二十五日から一月七日）は休館日になります。

観覧料金は、一般二百円（二十人以上の団体は百円）、高校生・大学生百円（同五十円）、小・中学生五十円（同三十円）ですが、小・中・高校の教育課程に基づく教育活動の場合は無料で入館できます。  
栃木県立博物館は、豊かな郷土・栃木県の自然と人文について、みなさんに知識を深めていただくために建てられた総合博物館です。ご家族で、あるいは仲間とぜひお出かけください。

## 日光真光教会礼拝堂

### 県の有形文化財に指定される

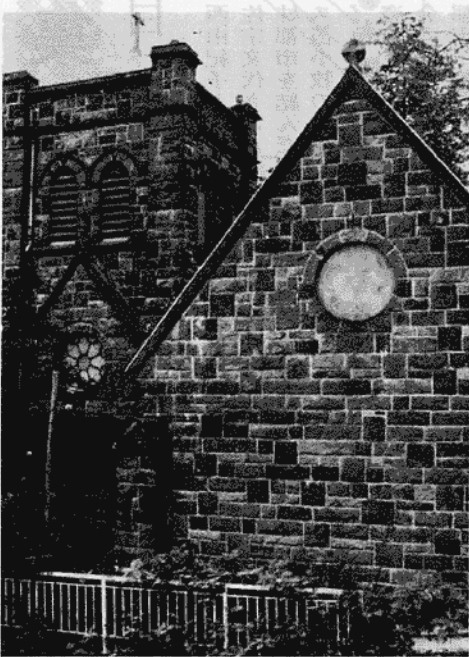
日光市本町（旧四軒町）にある「日光真光教会礼拝堂」が、この八月に県の有形文化財に指定されました。

この教会は、アメリカ人の設計家、ジェームス・マクドナルド・ガーディーナー氏により設計されたゴシック調の建物で明治末期に工事が始められ大正三年八月に完成しています。

建物の構造および形式は、石造、天然スレートぶきで、外壁は切石積、内壁は大谷石平貼でできており、東側壁面上部に丸いステンドグラスがはめられ、西側壁面には、大きなポインテッドアーチをもち、

東側と同じく、ステンドグラスがはめられています。塔と二つの出

入口は、会堂の南側に突出して設けられ、塔の二階の三方に丸い窓があるのが特徴です。  
本県でも、この建物は明治時代の建造物として貴重なものとされています。



▲県文化財に指定された日光真光教会礼拝堂

## 買物にお役立て ください

### 10月から 単位価格表示を実施

県では、消費者保護条例に基づき商品の規格、表示の県基準として「単位価格表示の基準」を設け、十月一日から実施することになりました。  
単位価格表示とは、商品の販売価格の表示と併せて、基準単位量当たりの価格（例えば、百グラム当たり〇〇円）を表示するもので、この表示は、店舗面積が三百平方メートル以上の店で実施されます。  
対象品目は、加工食品三十一品目、日用品八品目、生鮮食品が十八品目となっています。  
この表示をすることにより銘柄間や店舗間の価格差が一目で判断できるばかりでなく、価格を据え置きながら内容量を減らす実質的値上げもすぐ見分けられます。この制度を利用して買物の際の商品選択に役立ててください。